

安倍暴走政治から**市民の暮らし**と地域経済を守ります

日本共産党の2議席は市民の願いを実現する確かな保証


たにくち たかあき
谷口 隆明



庄原市議3期(現)
東城町議4期
1954年生まれ
立命館大学経済学部卒

共産党県北地区副委員長(現)
帝釈小学校PTA会長、東城高校PTA会長、
庄原市原木椎茸生産協議会会長歴任
東城町帝釈宇山447
☎08477-6-0151
携帯電話 090-2291-5956
家族 妻、2男1女

まつうら のぼる
松浦 昇




市議会議員2期(現)
口和町議9期
1940年生まれ
庄原高校卒

共産党県北地区常任委員(現)
広島県青年連合会副会長
備北商工会理事(現)
口和町大月229-2
☎0824-87-2516
携帯電話 090-4149-2822
家族 妻、2男

子育て支援

- ★子どもの医療費助成を中学3年まで拡充
- ★第3子以降の保育料の無料化、第2子の保育料半額実現
- ★ブックスタートの拡充(乳幼児への絵本のプレゼント)
- ★出産医療再開に向け質問、取り組みが再開
- ★民間委託の保育士の待遇改善(人件費を約束させる)



小規模事業者・農林業の発展めざして

- ★住宅リフォーム助成制度の継続と予算増額
- ★小規模修繕工事業者登録制度の開始
- ★木の駅プロジェクトの実現
- ★シシ肉等加工処理施設設置の予算化

暮らしと障害者問題

- ★国保の健康診断無料化実現
- ★障害者駐車場へ屋根の設置

みなさんと力を合わせ中学3年までの医療費助成、国保の健康診断無料化等を実現

日本共産党庄原市議会議員団は4年前の選挙での公約実現めざし、他の議員と協力して子育て支援、農林業の発展や小規模事業者の仕事確保に全力をつくしてきました。また、安倍政権の戦争法の制定やTPP参加に反対し、意見書を提案・採択し、政府に送ってきました。4年間の主な実績は次のとおりです。

生活相談に無料でとりくんでいます。気軽にご相談ください。



キ リ ト リ セ ン

日本共産党庄原市後援会加入申込書
2017年 月 日

おところ _____

おなまえ _____

電話番号 _____

メールアドレス _____

おところ _____

おなまえ _____

電話番号 _____

平和を守るたたかい

他党派の議員や市民と共同し、「ストップ・ザ安保法制庄原市民の会」の一員として毎週日曜日の街頭宣伝や1万3千人を超える署名集めにとりくみました。議会では数度にわたり意見書を提案し可決してきました。

暮らしに活かす憲法を

請願を紹介し採択 市長に提出

- ・住宅リフォームの継続と増額
- ・小規模企業振興条例の早期制定
- ・障害者団体への補助金の増額
- ・障害者へのタクシー券をガソリン券との併用に

意見書を提案しすべて可決

- ・TPP交渉からの撤退を求める
- ・オスプレイ配備撤回
- ・特定秘密保護法の廃止
- ・安保関連法の廃止を求める
- ・自衛隊の駆けつけ警護新任務反対
- ・教育委員会制度改革の中止を求める
- ・米価下落緊急対策を求める
- ・消費税引き上げ反対

日本共産党の見解を紹介します

庄原民報
2017年2月号外
発行：日本共産党庄原市委員会
〒727-0013
庄原市西本町1-4-10
☎(FAX兼用)0824-72-3366

力を合わせ市民のくらし優先の市政を実現します

日本共産党

市民が主役の市政と議会に

木質バイオマス利活用(シユオン)問題やことも未来ひろば構想など、市民に十分な情報を公開しないまま一方的に事業を進めようとする行政を、市民が主人公の立場でチェックする役割が議会に求められています。

日本共産党は市民が主役の立場で引き続き奮闘します。みなさんのご支援をお願いします。



子育てしやすいまちづくり

少子化が進行しています。若者が安心して子育てできる環境づくりは急務です。

- 出産医療の早期再開
- 第2子の保育料無料化
- 医療費の助成を高校卒業まで拡充
- 給食費の無料化
- 就学援助(入学準備金)の支給を3月に
- 放課後児童クラブ施設の充実
- (庄原小学校のプレハブは小学校敷地内に改築を)
- 学校統廃合問題は小規模校の良さを活かした教育本来の視点で



高齢者や障害者も

安心してくらしをまぢびへり

年金が減らされたことや介護保険料の引き上げが高齢者の生活を圧迫していることは市民アンケートからも明らかです。住み慣れたまちで安心してくらせる地域をめざします。

- 介護保険料と利用料の引き下げ
- 特別養護老人ホームの増設など介護サービスの充実
- 国民健康保険税の1万円引き下げ
- 生活交通体系の整備充実
- 市道や生活道路の整備
- 障害者へのタクシー券をガソリン券との併用に



地域農林業・小規模企業支援

庄原の経済を支える農林業が発展してこそ地域の商店も活性化します。家族農業や、小企業者の営業とくらしを守ります。

- 地域と小規模農家を守る農業支援
- 地元農産物を活用した産業の育成
- 鳥獣被害対策の充実
- 小規模企業振興条例の制定
- 公契約条例の制定
- 自伐林業家の育成
- 木の駅プロジェクトの全市での実施



くらしが良くなったはわずか0.8%

市民アンケートの結果

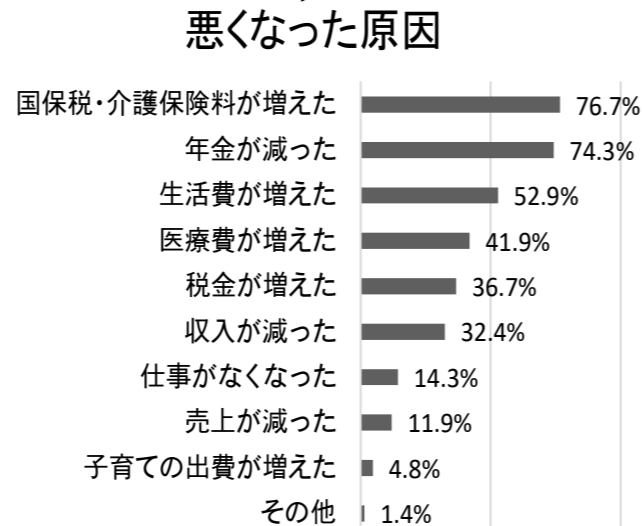
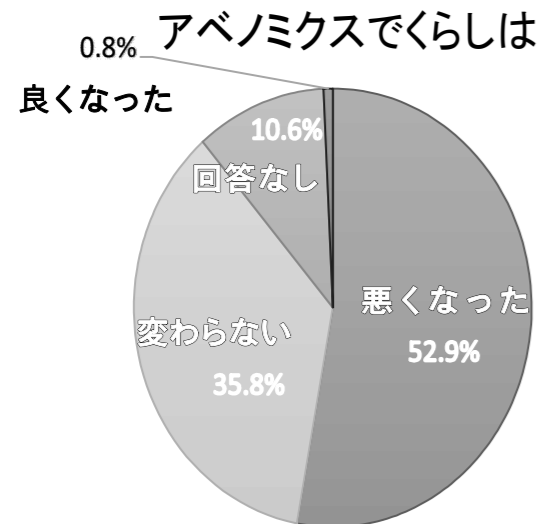
安倍暴走政治の

	賛成	反対	無回答
駆けつけ警護	55	219	123
憲法改正	57	224	116
TPP批准	56	209	132
消費税増税	56	236	105
原発再稼働	28	262	107

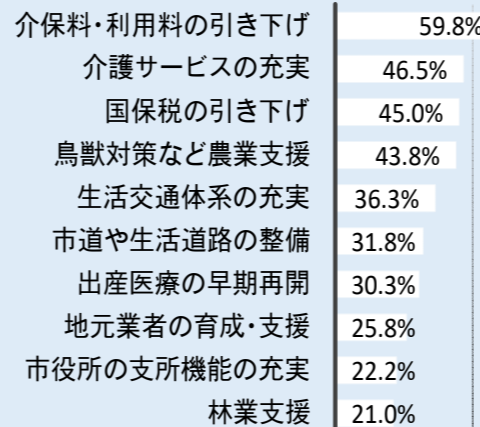
日本共産党庄原市委員会が昨年12月から今年2月にかけて行った市民アンケートの結果の概要をお知らせします。回答数397通の時点です。

悪くなった原因：複数回答可能です。それぞれの項目の比率は悪くなったと答えた210人のうちの割合です

取り組んで欲しいこと：複数回答可能です。それぞれの項目の比率は全回答数397に対する割合です。



力を入れて欲しいこと



協力できることに○印をお付けください

1. 赤旗(日刊・日曜版)を読みます
2. 後援会ニュースを配ります
3. 後援会員の加入を訴えます
4. ビラを配ります
5. 支持を増やします
6. 運転手ができます
7. アナウンサーができます
8. 電話かけができます
9. 事務作業ができます
10. 選挙募金ができます
11. 近所の人を集めて小集会ができます
12. その他(具体的に)